

令和6年 月 日

小平市長

小林 洋子 殿

小平市廃棄物減量等推進審議会  
会長 山谷 修作

小平市一般廃棄物処理基本計画に定める重点施策の推進について（答申）（案）

令和5年6月29日付け平環資発第14号により諮問のあった標記事項について、下記のとおり答申する。

## 記

- 1 小平市一般廃棄物処理基本計画（以下「基本計画」という。）に定めるとおり、「こつこつ小平 『もったいない』が 根づくまち」の基本理念の下、数値目標の達成等を進捗管理の指標としながら、市として積極的に施策を実施することにより、循環型社会への変革に向けて、3Rを一層推進し、廃棄物の適正処理を引き続き確保されたい。
- 2 基本計画第5章の各基本方針において定められている重点施策の推進に向けては、次のとおり提言する。

### 基本方針1 循環型社会の実現に向けた協働の推進

廃棄物に関する分別方法などの情報を、老若男女問わず幅広い世代に向けて、また関心の度合いに応じた様々な手法を用いて、積極的に提供すること。

加えて、環境関連のイベントなどでは、展示物などを用いて強く印象に残るような周知方法の充実を図ること。

### 基本方針2 発生抑制・再使用の推進

行政によるフードドライブの積極的な実施や、民間小売店との連携による「てまえどり運動」の実施により、食品ロスの削減に取り組むこと。また、マイバッグ運動や食物資源処理機器購入費補助金などの活用により、可能な限りごみを出さない生活の推進に努めること。

民間のリユースサイトを運営する事業者との連携を強化し、モノの再使用につながるよう広報活動をおこなうこと。

### 基本方針3 再生利用の推進

雑がみやプラスチック製容器包装など、本来資源であるがごみとして排出されてしまうことの多い品目について、資源化率を向上させるための啓発を実施すること。

事業系ごみへの資源物の混入を減少させるため、定期的な展開検査を実施し、事業者に対しても3Rの推進および市の施策への協力を求めること。

### 基本方針4 適正処理の維持・向上

職員による持ち去りパトロールの実施や、収集委託業者と連絡会を通じ連携を強化させることにより、安心・安全な収集運搬を維持させること。

近年様々な製品で使用されているリチウムイオン電池などの小型充電式電池につき、適正な分別・排出方法を周知啓発し、収集車・処理施設の安全確保に努めること。また、処理施設への不適物の搬入を防ぐための展開検査も併せておこない、安定した処理・処分を確保すること。

## 3 重要施策の各項目の実現に向けて、検討すべき事項を次のとおり列挙する。

### 基本方針1 循環型社会の実現に向けた協働の推進

- 写真や動画を用いた3Rの周知・啓発
- さまざまな世代を対象としたごみ/資源物処理施設の見学ツアーの実施
- 小・中学校への出前授業や、自治会等に向けた啓発活動の積極的な実施
- 分別アプリの検索機能の拡充などスマートフォンを頻繁に使用する世代に向けた啓発
- ごみカレンダー・パンフレット、市報などへのイラストや写真を用いた視覚的に理解しやすい広報活動
- イベント会場での分別に関する実物展示や分別クイズなどの実施
- 小売店店頭におけるポップの設置や店頭回収の協力の呼びかけなど、3Rに関する官民連携

### 基本方針2 発生抑制・再使用の推進

- フードドライブの実施頻度や実施場所の見直し
- ばら売りや量り売り、てまえどり運動など食品ロスを減らすための小売店への働きかけ
- 「ごみゼロフリーマーケット」や「リサイクルきゃらぼん」などの3R関連イベントを民間の小売店等と連携して実施
- 賞味期限に関する意識調査のアンケートを実施し、結果を広報誌などで公表
- 自治会などの団体が行うフードドライブ活動への支援

### 基本方針3 再生利用の推進

- 雑がみやプラスチック製容器包装など、本来資源物であるがごみとして排出されていることが多い品目の周知・啓発
- 店頭回収を実施している店舗の情報(対象品目、利用可能時間など)の広報
- 不法投棄防止の見回りなどクリーンメイトとの協働
- 定期的な展開検査の実施と結果の報告
- 自治会などへ集団回収の新規開始や活動再開などの働きかけ

### 基本方針4 適正処理の維持・向上

- リチウムイオン電池などの小型充電式電池の適正な分別・排出について写真や動画などを用いた分かりやすい広報活動
- 災害廃棄物について有事の際の分別方法や出し方などを、自治会等への研修を通じて市民へ周知
- ごみ分別アプリのダウンロード数を増やすための広報
- 市報でのごみ特集号の発行
- 市内小売店や公共施設、自治会の掲示板などへの3Rに関するポスターの掲示を依頼